

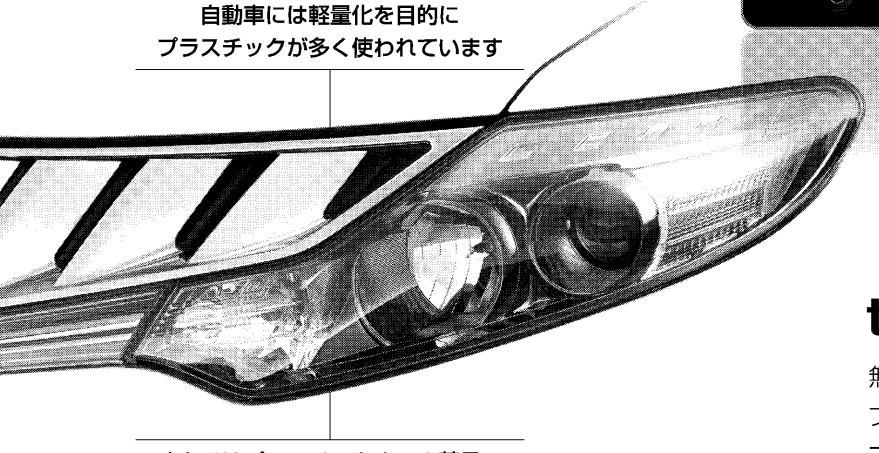
TOP OKUNO

表面処理薬品の総合メーカー

IT、自動車、家電などさまざまな産業分野においてモノづくりには不可欠な役割を担う表面処理技術。オクノはあらゆる素材への表面処理に対応するとともに日々生み出される新しい素材へのめっきにチャレンジし続けています。いつでも、どこにでも—身の回りの多くでオクノの技術が生かされています。



スマホ・タブレットの多くはアルミニウムが使われています



自動車には軽量化を目的にプラスチックが多く使われています

アルミニウムの表面処理薬品はオクノにお任せください

to the next innovation

- | | |
|----------------|-----------------|
| 無電解めっき処理薬品 | 車向用ガラスコーティング剤 |
| プリント配線板用処理薬品 | 装飾用ガラスコーティング剤 |
| プラスチックめっき用処理薬品 | 電子材料用ガラスコーティング剤 |
| アルミニウム合金用処理薬品 | 機能性薄膜 |

奥野製薬工業株式会社

OKUNO CHEMICAL INDUSTRIES CO., LTD.

本社 〒541-0045 大阪市中央区道修町4丁目7番10号
 大阪表面処理営業部 TEL (06) 6968-6931 東京支店 TEL (03) 3912-9244
 国際部 TEL (06) 6961-7802 名古屋支店 TEL (052) 871-1601
 URL: <https://www.okuno.co.jp/>

「ASTM F519」に準拠したラプチャー試験の様子。写真1には、航空機関連のメッキ部品に規定される米国材料試験協会(ASTM)規格の「ASTM F519」に準拠したラプチャー試験の様子。

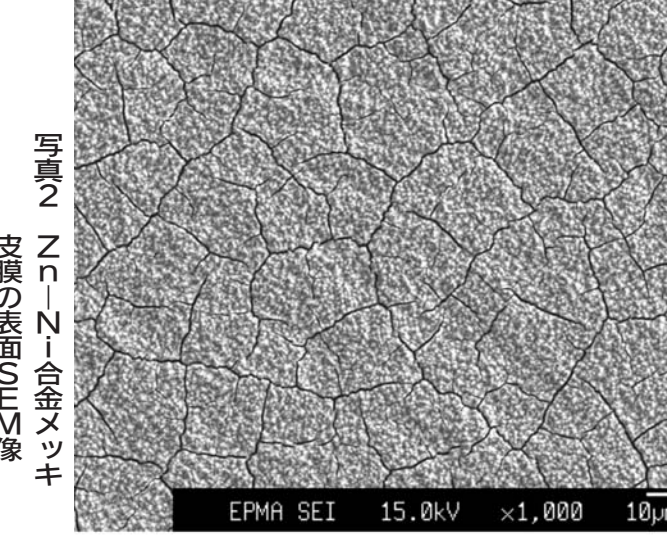


写真2 Zn-Ni合金メッキ皮膜の表面SEM像

高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキ
 鉄鋼材料は、加工性、耐食性、耐水素脆性を兼ね備えていることが求められており、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキの開発が求められています。オクノは、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、高強度鋼の信頼性を向上させ、社会の発展に貢献しています。

亜鉛の枯渇・省エネ貢献
 シリカハイブリッドメッキでは、写真2に示すように亜鉛が放出され、亜鉛の枯渇が懸念されています。オクノは、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、亜鉛の使用量を削減し、環境負荷を軽減しています。

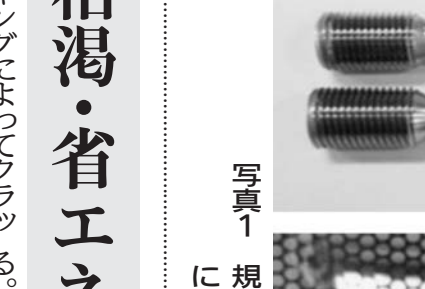


写真1 規格ASTM F519に準拠したラプチャー試験

ハイブリッドメッキは、優れた耐食性から、メッキ厚を亜鉛メッキの4分の1以下に削減することが可能となり、省エネ・省資源に貢献しています。

—地球環境の保全に挑む—

めっき技術

環境に優しい高耐食性・耐水素脆性めっきプロセス

高強度化で危険性増す水素脆性

環境対応の代替プロセス
 材料表面にさまざまな機能を付与する「めっき」は、高耐食性を有し、耐水素脆性にも優れた、高強度化を実現する上で重要な役割を担っています。しかし、高強度化に伴って水素脆性の危険性が増しているという課題があります。オクノは、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、この課題を解決しています。

水素脆性とは

水素脆性とは、金属中の水素が吸収されると、材料の強度や破壊特性が低下する現象をいいます。高強度鋼では、水素脆性の発生が懸念されています。オクノは、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、水素脆性の発生を抑制し、高強度鋼の信頼性を向上させています。

高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキ

高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、高強度鋼の信頼性を向上させ、社会の発展に貢献しています。オクノは、高強度鋼への高耐食性・耐水素脆性メッキを開発することで、高強度鋼の信頼性を向上させています。

新たな光を注ぐ、無限の可能性

株式会社ユニゾン
<http://www.unizone.co.jp>
 本社 富山市綾田町1丁目9-38 TEL 076-441-4421 FAX 076-431-8021

ついに実現 次世代全自動めっき装置 完成!

創業よりめっき装置一筋、KIDAの歴史と技術の結晶です。

20種類以上のめっきを「1ライン」で処理可能

ステンめっき系、ZECコート系、ノンクロム系、HiNi合金めっき系、亜鉛めっき系、YCZ系

ステンめっき系、ハイニッケル合金めっき系、亜鉛めっき系、ノンクロム系、ZECコート系、YCZ系の各種めっきをロット切り替え有りで処理可能です。

KIDAはトータルで考えます。

連続式ペーキング装置 ICP薬品自動分析装置 蛍光X線膜厚測定装置(左) めっき薬品自動分析装置 デジタルマイクロスコープ(右)

本社第3工場にモデルラインを設置! 10月より加工業務を開始しています。

KIDA 木田精工株式会社

〒579-8025 大阪府東大阪市宝町13-26 TEL:072-982-4636 FAX:072-982-4637
<http://www.kidaseiko.co.jp/> MAIL: info@kidaseiko.co.jp

硬質めっきの機能性を最大限生かす為

令和元年度 全国めっき技術コンクール 硬質クロムめっき部門 厚生労働大臣賞受賞

加工品目

大型・一般機械部品
 自動車・樹脂・ゴム金型
 給装バルブ部品各種
 建機・産機油圧ロッド

他では出来ない 匠 の業でお応えします

SINCE 1964 工業用硬質クロムめっき・無電解ニッケル・クロムめっき・パフ研磨・研削加工

新硬クロム工業株式会社
 SHINKOH-CHROME INDUSTRIES CO., LTD.
 〒334-0013 埼玉県川口市南鳩ヶ谷3-18-18 / 電話 (048) 281-4182 FAX (048) 282-2860
<http://www.shinkoh-cr.co.jp>